

やすはら

学校だより

令和6（2024）年1月

和歌山市立安原小学校

改めて地震・津波への備えを

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

学校生活・学校行事は精選しながら本来の姿に戻ってきました。新しい年も子供たちが思う存分力を発揮して、学力、運動能力、思いやりの心を育てることを楽しみにしています。

さて、令和6年1月1日午後4時10分頃、家族団らんお正月気分を満喫されていたところに石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震とそれに伴う津波が発生しました。被害の全貌がまだ明らかになっていませんが、石川県では多くの方々が亡くなりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

さて、日本に住まう私たちにとって地震や沿岸部の津波は避けられません。ここ10年間で最大震度6弱以上の地震は熊本地震をはじめ15回発生しています。つまり日本のどこかで毎年のように大きな地震が発生しているわけです。

1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災、2011年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの方が犠牲となりました。この二つの大震災から私たちは多くのことを学び、子供自らが主体となる防災学習・訓練の継続の大切さを再確認しました。南海トラフを震源とする地震の発生確率も高くなってきました。他人事ではなく、家族でどうするのかを話し合い、災害を生き抜く力を身につけ、備えをしておきましょう。

【地震編】

①地震発生に備えて

寝床のそばに、明日着る服、スリッパ、懐中電灯を置いておく。

②減災対策として

家具や本棚、電気機器の固定で転倒を防止し、出口を確保する。

③地震発生時の身の寄せ方

「落ちてこない、倒れてこない場所で、頭を守る。」教室のようにどこでも机の下にもぐれるとは限りません。廊下、トイレ、体育館、オフィス街ならどうすればよいかわべてみましょう。

【津波編】

④津波避難3原則（東京大学片田敏孝教授提唱）

- ・想定にとらわれない
- ・最善を尽くす
- ・率先避難者になる

⑤津波でんでんこ

三陸地方での言い伝えです。家族や仲間を案ずるよりも、自分の命を守るために

令和5年11月2日の
津波避難訓練



んでんばらばらになっていいから避難せよという意味

一人一人が必ず避難して、津波の心配がなくなった時にどこで会うかを家族で決めておきましょう。

【風水害編】

⑥台風や集中豪雨は、突然来ることはない。

令和5年6月2日もそうでしたが、安原地区は15年間で4度冠水に見舞われています。台風や大雨情報は、事前に入手できます。被害経験のあるご家庭であれば、早い目に避難所か高台の知り合いの家に避難しましょう。

体育館シューズについて

安原小学校では、従来上履きと同じ「バレシューズ」に(体)と書いて体育館シューズとして使っていましたが、滑りやすく踏ん張れないという難点があります。

そこで、今後、買い替えの際で結構ですので、安全面にも配慮した体育館シューズをご購入願います。

メーカー等の指定はありませんが、靴底が滑りにくいゴム状のもので、足の甲までしっかりと覆っている物であればOKです。バレシューズよりも若干高額になりますが、ご理解のほどお願いいたします。



1月の予定

- 9日(火) 3学期始業式(全校児童 11:30 下校)
- 10日(水) 給食開始、書初会清書期間(～17日)
- 11日(木) 身体測定(4～6年)、
- 12日(金) 身体測定(1～3年)、委員会活動(6時間目、5・6年生)
- 16日(火) 陸上クラブ練習開始日、出前授業「人権学習」(4年生)、図書Vの日、スクールカウンセリング(SC)の日
- 17日(水) 劇団四季ミュージカル鑑賞会(6年生、和歌山城ホール)
- 18日(木) 出前授業「情報モラル教室」(5・6年生と保護者、13:45～14:30)
- 20日(土) 科学作品展(フォルテワジマ～21日)
- 23日(火) SCの日、図書Vの日
- 24日(水) クラブ活動(4～6年生)
- 25日(木) 図書Vの日
- 27日(土) 後期学校美術展(県民文化会館～28日)
- 30日(火) SCの日

2月以降の予定

- 2月16日(金) 授業参観・懇談会、学校運営協議会
- 3月18日(月) 卒業証書授与式(1～4年生はお休みです)
- 22日(金) 3学期終業式
- 29日(金) 離任式